

公開シンポジウム「公立保育施設の活用を考える」

～公立・民間施設がつながって地域のこどもの育ちを守るために～

大阪自治体労働組合と大阪保育運動連絡会では3年前から「公立保育施設の活用を考える研究会」を行ってきました。

研究会をスタートして、間もなくコロナ感染が広がりましたが、緊急時、災害時における公立保育施設の役割と責任について、国や自治体ではほとんど議論されず、コロナ前より検討されていた、公立保育施設の再編計画が市町村では進められています。

今回、研究会の中間報告会として公開シンポジウムを開催し各地域の公立施設を守る運動に連携していきたいと思えます。

みんなで意見を出し合い、さらに研究会を発展させ、最終提言をだしていきたいと考えています。公立の保育者だけではなく、民間保育園の方、保護者もぜひ、ご参加ください。

シンポジスト・コーディネーター

コーディネーター 杉山隆一（大阪保育研究所）

シンポジスト 公立保育士「提言の中間発表」

民間園長「公立施設に期待すること」

公立保護者「地域に残したい公立の保育」

中山 徹（奈良女子大学）「地域と保育施設のあり方」



日時) 2022年2月27日(日)

10時～12時30分(予定)

ホスト会場) 大阪グリーン会館2階ホール

※会場参加希望の方はおしらせください。

オンライン

〈参加申し込みについて〉

下記へメールしてください。

sinpo.daihoren@gmail.com

件名「公開シンポ 公立保育施設の活用を考える」

① 県名 ②施設名 ③氏名(代表者名)

④保護者か職員かその他 ⑤連絡先

件名・①～⑤をメールに書いて送ってください。

後日、IDとパスコードを返信します。

資料はいただいたメール返信します。



主催：大阪自治体労働組合総連合 ☎06-6354-7201 大阪市北区天神橋 1-13-15 大阪グリーン会館

大阪保育運動連絡会 ☎06-6763-4381 大阪市中央区谷町 7丁目 2-2-202

